



行政自治会だより

令和4年8月1日発行

第32号

■発行所／古河市行政自治会

事務局 TEL 0280-92-3113

■発行人／会長 湯本 豊

就任のごあいさつ



古河市行政自治会

会長 湯本 豊

古河市行政自治会の皆様におかれましては、日頃より行政自治会の事業等にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、古河市行政自治会の会長に選出されました第19地区長であり、三和地区小立野第二行政区長の湯本豊と申します。微力ながら皆様方のご指導を頂きながら誠心誠意務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が国内外を震撼させ、三年もの日々が過ぎ、皆様の日常生活をも脅かされ、マスクの着用、三密（密集、密接、密閉）を避ける等、

活動が制限された生活でしたが最近になって徐々に元の生活が戻りつつあります。市内における行事等も再開に向け一歩一歩進んでおります。行政自治会も自治会、行政区と共に進んでいきたいと思っております。

最近、日本全体至る所で、地震が頻繁に起こり、また、異常気象により大雨、竜巻と予期しないことが発生しております。「もしも」の場合の「安心・安全」に備え「自助・共助・公助」のつなぎ役として行政自治会が役割を担っていきたくと考えております。

また、皆様におかれましては、行政自治会についてより身近に感じていただき、行政自治会や地区及び自治会、行政区の活動に参加していただければと考えております。一人ひとりの力は小さくても皆様と集まれば大きな地域の力となります。

今後ともご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

自治会長・行政区長退任者へ感謝状を贈呈しました

令和4年度 感謝状受賞者

地区	自治組織名	氏名	在職年数
第1	東鷹匠町	関口和勇	16年
第1	西の台	井五助	14年
第4	中田町	蜂須誠司	12年
第15	諸川西部	那須和弥	12年
第2	北新町	荒宗弘	9年
第14	下大野	塚田長剛	9年
第1	白壁町	井上淳	8年
第1	台町	新井忠夫	8年
第4	さくらが丘	鈴木一夫	8年
第20	間中橋	植野茂	5年
第15	諸川仲町	木村堅一	4年
第18	仁連上町五	吉原正雄	4年
第19	かし山	内藤修	4年
第20	加下間	清水隆	4年

4月22日（金）、コスモプラザ（三和地域交流センター）において、自治会長・行政区長の認証書交付式が行われ、市長から認証書が手渡されました。

続いて、在職4年以上で退任された自治会長・行政区長に感謝状が贈呈されました。受賞者14名を代表し、下大野行政区の塚田長剛氏と中田町自治会の蜂須誠司氏が登壇し、感謝状と記念品が贈呈されました。



長い間、ありがとうございました。

正副地区長会議報告 役員が決まりました！

4月15日（金）、第1回正副地区長会議が総和庁舎で行われました。

この会議で行政自治会の新役員が決定され、新年度の事業計画や予算について協議し、承認されました。

役員名簿及び正副地区長名簿については、次のとおりです。

加入されている自治会・行政区がどの地区に区分されているのか改めてご確認ください。

役員名簿

役職名	氏名	地区
会長	湯本 豊	第19地区
副会長	小川 久雄	第6地区
副会長	五月女 光男	第13地区
理事	吉田 昭万	第3地区
理事	長濱 忍	第9地区
理事	梅津 信男	第16地区
会計	永井 行男	第20地区
監事	山口 義美	第7地区
監事	落合 秋男	第14地区

自治組織一覧 (223団体)

令和4年4月1日現在

名称	組織数	地区長	副地区長	自治会（古河地区）・行政区（総和・三和地区）の名称
第1地区	36	小堀 英男 (桜町)	須田 昭二 (観音寺)	石町、紺屋町、二丁目、横山町、三丁目、一丁目牡丹会、四丁目、東杉並町、西杉並町、東代官町、西代官町、四丁目、田町、天神町、廐町、白壁町、仲之町、東片町、西片町、観音寺、台町、小砂町、桜町、三神町、長谷町、南長谷、江戸町、大工町、東鷹匠町、西鷹匠町、牧野地、弥生、西の台、長谷本町、グリーンパーク第一、東長谷
第2地区	18	綿引 正衛 (原)	穰山 廣 (八幡町)	鍛冶町、北新町、八幡町、七軒町、南新町、昭和町、末広町、雷電一丁目、東原、原、元原、新原、旭ヶ丘、南下山町、ヴェルシティ古河、アプリ KOGA、友愛コーポ、アイディーコート古河
第3地区	5	吉田 昭万 (下三)	三村 洋輔 (下山一丁目)	旭、下山一丁目、下山二丁目、下三、住吉町
第4地区	21	羽兼 邦夫 (茶屋西町)	吉岡 角次 (中田一丁目)	上町、茶屋町、中田町、中田新田一丁目、中田新田二丁目、中田新田三丁目、中田新田東、大山一丁目、大山二丁目、大山四丁目、中田一丁目、さつきが丘、茶屋西町、青葉台、神明町、さくらが丘、希望ヶ丘、親和、中田新町、新大山、大山サンハイツ
第5地区	7	中村 仁 (中横)	大高 忠男 (栄)	中横、五丁目、栄、松原町、表新町、裏新町、鳥見町
第6地区	11	小川 久雄 (緑町)	関 一郎 (常盤台)	雷電二丁目、三杉町、緑町、雷前、平和台、常盤台、静町、桃ヶ里、もみじヶ丘、新平和町、ルネ古河若葉
第7地区	18	山口 義美 (けやき平)	大澤 一男 (ひばりが丘)	新久田町、新久田三丁目、赤松町、鴻巣一丁目、鴻巣二丁目、駒ヶ崎、坂間町、鳥喰町、ひばりが丘、富士見町、ククヤ台、県営新久田アパート、光陽台、あけぼの台、坂間企業団地、東谷、けやき平、グリーンヒル998
第8地区	6	諏訪 忠 (小堤)	小久保 幸一 (上大野)	上大野、稲宮、小堤、関戸、新町、リバティヒル135
第9地区	7	長濱 忍 (東泉町)	白戸 正 (八幡町)	西牛谷、八幡町、東牛谷、今泉、東泉町、みどり野、東牛谷南町
第10地区	4	大川原 公雄 (フレッシュタウン)	渡邊 誠一 (上辺見)	上辺見、中辺見、女沼、フレッシュタウン
第11地区	4	中村 壽 (みずきの街)	小倉 一廣 (大堤)	上辺見南町、下辺見、大堤、みずきの街
第12地区	5	宗像 久子 (駒羽根住宅団地)	秋山 忠穂 (駒羽根)	釈迦、磯部、駒羽根、駒羽根住宅団地、駒羽根元橋
第13地区	7	五月女 光男 (内水海)	佐藤 博史 (北新町)	砂井新田、上砂井、内水海、町水海、前林、高野、北新町
第14地区	5	落合 秋男 (久能)	栗原 春男 (葛生)	久能、下大野、柳橋、葛生、久能せせらぎ
第15地区	14	鈴木 榮治 (東諸川)	鶴見 好男 (諸川上町)	諸川下町、諸川新町、諸川大日前、諸川仲町、諸川上町一、諸川上町、諸川中央町、諸川東松原、諸川西松原、諸川西部、諸川台、五部、東諸川、新東諸川
第16地区	5	梅津 信男 (上片田宮前)	渡邊 一夫 (上和田)	上根、上和田、駒込、上片田、上片田宮前
第17地区	4	増田 清次 (大和田下)	船橋 春雄 (新和田)	下片田、大和田上、大和田下、新和田
第18地区	12	森田 馨 (仁連御辺)	田宮 和宏 (仁連上町五)	仁連御辺、仁連下町、仁連上町一、仁連上町二、仁連上町三、仁連上町四、仁連上町五、仁連江口、仁連江口第二、宿、北山田、八俣新町
第19地区	19	湯本 豊 (小立野第二)	小林 浩二 (沼影第二)	南、中里、新々田、大綱、米倉、清水、赤松、沼影、沼影第二、福原、小立野、小立野第二、笹原、谷貝北、谷貝中、谷貝南、山田、かし山、長左門新田
第20地区	15	永井 行男 (下尾崎二)	塚原 治夫 (丸山)	恩名下坪、古屋・松山、丸山、新立、下尾崎一、本田山、下尾崎二、瀬戸屋敷、並木、前新田、下内、加下間、江口、間中橋、間中橋南

行政自治会親善ソフトボール大会

6月5日(日)、渡良瀬河川敷のリバーフィールド古河および上大野グラウンドにおいて行政自治会親善のソフトボール大会が行われました。今回は13回目であり、昨年、一昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となったため3年ぶりの大会となりました。

リバーフィールドで行うのは「エンジョイ部門」と言い、スローピッチボールの特別ルールで21チームがA～Fの6ブロックに分かれて(1ブロック3～4チーム)熱戦を展開しました。

早朝の6時頃には小雨が降りましたが、特に問題なく試合ができました。各ブロック毎の優勝チームは表に示す通りで、午後1時頃には全ての試合が終了して楽しくスポーツをすることができました。

(広報委員 関 一郎)



大会結果 (各ブロック優秀賞のみ)

チャレンジ部門 (男子の部) 参加 12チーム	A:下大野、B:久能、C:関戸
エンジョイ部門 (男女混合) 参加 21チーム	A:下尾崎一、B:坂間町、 C:下山二丁目、D:松原町 E:大工町、F:常盤台

広報委員紹介

行政自治会の令和4年度が、湯本新会長のもとスタートしました。広報委員も任期満了に伴い、9名のメンバーが選出されました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、過去2年間、行政自治会事業も相次いで中止を余儀なくされました。今年度の事業実施に期待を込め、これまで同様、市民の皆さまに興味深く読んでいただける広報紙を目指して、紙面の充実に取り組んでまいります。

地域の話題や特集要望記事、投稿記事等ございましたら遠慮なく広報委員または事務局までお寄せください。
(広報委員長 長濱 忍)



後列左から、大澤一男、小林浩二、白戸正、渡邊誠一
前列左から、増田清次、梅津信男、長濱忍、関一郎

行事予定表

8月	28日(日)	第13回行政自治会親善 バレーボール大会
10月	21日(金) 22日(土)	自治会長・行政区長視察研修
	30日(日)	地域防災訓練 (三和地域交流センター 及び三和庁舎敷地内)
11月	20日(日)	市民総ぐるみ清掃 ※荒天の場合11/27(日)

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる場合があります。

**行事には進んで
参加しましょう!**

市内歴史散歩第 (28回)～古河市にも競馬場が2箇所あった～

古河市北町付近の住宅地図を見ると、古河税務署の東側に何やら道路がカーブを描いているのがわかります。ここが昭和23年から昭和34年まで開催された県営古河競馬の競馬場であったことを示す一つの痕跡であり、今では地域の方々の生活道路として活用されています。

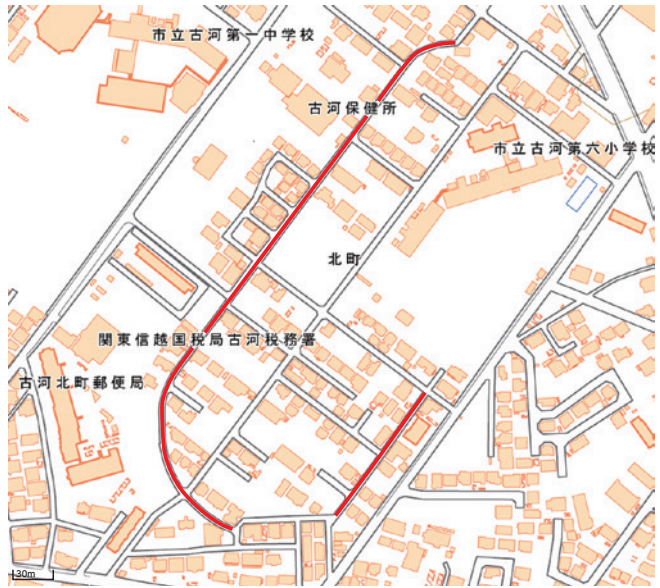
昭和20年にこの周辺一帯には、大きな軍事工場があり、これを茨城県が買い受けて、競馬場が開設されたものです。そして、古河市は、昭和26年11月に、茨城県から同競馬場を借りて第1回の市営競馬を開催しました。当時の市の財政はひっ迫しており、収入を高めるために競馬場にかかる期待は大きいものがあったそうです。その後、昭和28年5月まで5回開催され、1回(6日間)の平均入場者数は、5,757人、同じく出場馬は206頭、売上高は1,453万円で、事業成績は黒字の時も赤字の時もあり、総体としては、期待していたほど収益は上げられなかったそうです。古河市営競馬場としては、昭和28年5月を最後に取りやめとなってしまいました。

当時は、年間の開催権を県営6回、古河市営が2回行われていました。市営競馬の営業成績は、決して満足できるものではありませんでしたが、県営競馬は常に好調で、相当な収益を上げていたそうです。これは、市は、馬場を県から借りている関係で開催月の選択にしても勝手に決められず、冬期に開催され降雪に見舞われるなど不利な条件が一つにはあったそうです。

そこで、年6回の開催を目標に、地元古河市に、戦災都市として開催資格を持っていた水戸市、日立市の両市が加わって、茨城県三市競馬組合が設立され、利益も欠損も三等分の共同経営で組合競馬を開催することになり、第1回が昭和29年1月、第2回が同年5月に開催されました。成績はともに不振で特に第2回は大きな赤字を出し、その先の経営を続けていく意欲も衰えて、わずか2回で終結してしまいました。

その後は、県営競馬も後年は振るわず、昭和34年3月を最後に古河競馬は行われなくなり、翌年6月に

正式に廃止となり、競馬場全体の土地は、茨城県から古河市に払い下げとなりました。



「国土地理院地図」

「もう一つ古河市に競馬場があった」

昭和13年10月に、世の中では日中戦争のさなか今の桜町の渡良瀬川堤防下東側から長谷観音、一向寺の西側周辺に県営古河競馬場ができました。

初競馬は同年10月24日～27日の4日間開催されましたが、初日は、数日來の雨のため中止となり、3日間の開催のみとなりました。当時の新聞記事によると、朝から開場時図の煙火と共に、各旅館に滞在していた遠近のファンはもとより、隣接各村からの観客も場内外に詰めかけ、渡良瀬川の堤防上、長谷観音の境内など文字通り人で埋めるばかり、場内の入場券発売所の窓口は黒山の群集で押すな押すなの盛況だったと書いてあります。しかし、走路が軟弱だったため、時には馬が足を取られる場面もあったそうです。ここでの競馬はわずか1回のみで開催で休止となってしまいました。

(参考文献：『古河市のあゆみ』、『古河市史資料近現代編』)
(古河歴史博物館学芸員 立石 尚之)

編集後記

行政自治会だよりも平成23年7月創刊号発行から今回で第32号の発行となりました。

今年度は、5月に多くの市民の参加により市民総ぐるみ清掃が3年ぶりに実施され、市内がきれいになり爽やかな気分です。

6月には、行政自治会親善ソフトボール大会も実施され、いよいよ事業再開の兆しを感じるのは私だけでしょうか。

(広報委員長 長濱 忍)

行政自治会広報委員会

委員長

長濱 忍

委員

鶴見尚司 関 一郎

大澤一男 白戸 正

渡邊誠一 梅津信男

増田清次 小林浩二